

中小企業大学校人吉校のトラック運送業に特化した研修案内

【利益を産み出す業務改革・トラック運送業】

～荷主に選ばれる会社となるための、業務改善の進め方～

トラック運送業においては、車両運行と荷役等の人によるサービス供与のウエイトが高いこと、膨大な取引情報の管理が必要という特徴から、業務改善を常に求められています。特に、運行管理や荷主向け輸送サービスの効率化やコスト問題への対応は喫緊の課題です。

この研修では、コスト・収益の見直しや IT 活用等による業務改革の進め方、それらを自社で取り組むための計画づくりと実践の手法について学んでいただきます。

日 時	平成 30 年 9 月 11 日 (火) 9:15 ～ 12 日 (水) 16:30 平成 30 年 10 月 9 日 (火) 9:30 ～ 10 日 (水) 17:10 ※計 4 日間コース・定員 20 名 (南九州 4 県)
場 所	中小企業大学校人吉校 (熊本県人吉市鬼木町梢山 1769-1)
受講料	35,000 円 うち、3 分の 2 (23,400 円をトラック協会が助成します) ※事業者負担…11,600 円

1. 助成対象者

経営幹部・管理者

当協会会員である法定中小企業者 (資本金 3 億円以下又は常備従業員 300 人以下) の経営者、後継者および管理者とする。

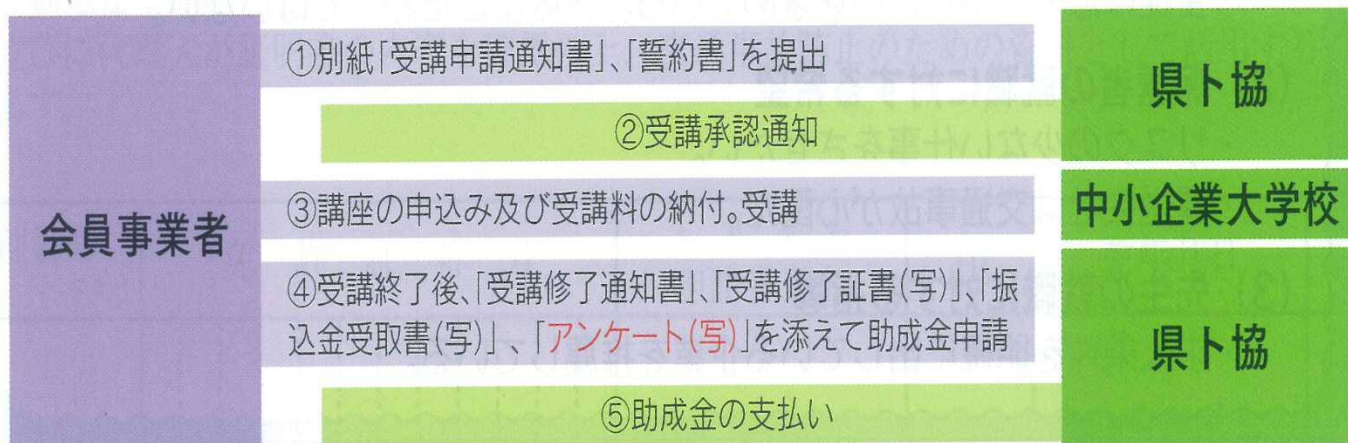
※初めから該当要件を満たさない事業者へ送付されている場合がございますが、その際はご容赦下さい。

2. 申込方法

中小企業大学校へ空き状況を確認後、下記手続きフローに従い申込み下さい。

研修内容の詳細は、中小企業大学校人吉校 (TEL0966-23-6800) へお問合せ下さい。

●手続きフロー



3. カリキュラム（講師：近代経営システム研究所 代表 森高弘純 氏）

月 日	時 間	科 目	内 容
	9時15分 ～9時30分	開講式・オリエンテーション	
平成30年 9月11日 (火曜)	9時30分 ～ 12時30分	トラック運送業における事 業・業務改革の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ○トラック運送業の現状と課題 ○未来の流通サービスとICT技術 ○請負運送業から顧客価値創造業への変革 ○荷主コスト削減と運送収益向上の両立 ○トラック運送業の原価計算 <ul style="list-style-type: none"> ・時間重視型の原価計算への変革 ・顧客別・運行別の収益分析
	13時30分 ～ 16時30分		
9月12日 (水曜)	9時30分 ～ 12時30分	トラック運送業における事 業・業務改革の進め方Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> ○事業・業務改革の目標設定 ○改革を評価するためのKPI（重要業績評価指標）の活用 ○トラック運送業の効率性評価の視点とKPI設定方法 ○IT活用による情報共有化 ○KPIによる業務改革事例① ○ITを活用した業務改革事例① ○自社の事業・業務改革の計画立案
	13時30分 ～ 16時30分		

【インターバル期間】 業務改善計画の検討及び策定 ～自社の運行管理・輸送サービスの棚卸し～

10月9日 (火曜)	9時30分 ～ 12時30分	業務改革の計画策定と定着策 (演習)	<ul style="list-style-type: none"> ○自社の生産性改善計画の発表と討議 <ul style="list-style-type: none"> ・目標設定について ・KPIの選択について ・実行計画について
	13時30分 ～ 16時30分		
10月10日 (水曜)	9時30分 ～ 12時30分	トラック運送業における事 業・業務改革の進め方Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> ○社内の改革意識醸成と体制づくり ○改革を推進するためのPDCAサイクル ○改革のための人材育成 ○荷主と連携した改革の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・荷主と連携することで改革効果を向上 ・KPIによる業務系前事例② ・ITを活用した業務改革事例②
	13時30分 ～ 16時30分		
	16時30分～	閉講式（修了証書交付・アンケート記入）※10分程度	

4. 問い合わせ先

鹿児島県トラック協会 経理課

TEL：099（261）1167 FAX：099（261）1169

中小企業大学校 人吉校

〒868-0021 熊本県人吉市鬼木町梢山1769-1

TEL：0966（23）6800 FAX：0966（22）1456

URL：<http://www.smrj.go.jp/inst/hitoyoshi/>